

第45回町田市こどもマラソン大会を開催!

問スポーツ振興課 ☎724・4036

町田市こどもマラソン大会が12月2日に市立陸上競技場で開催され、総勢2558人の小学3～6年生が元気いっぱい走りまわりました。上位入賞者は下表のとおりです。

町田市こどもマラソン大会成績表(敬称略)

【距離】3・4年生=2000m、5・6年生=3000m

学年	性別	順位	氏名	小学校・チーム名
3年生	男子	1	小林 玲琉	成瀬台小
		2	ホワイト 玲	町田第五小
		3	篠原 京雅	小山中央小
	女子	1	大木 優菜	小山田小
		2	羽富 夏菜	町田第一小
		3	甲斐 渚紗	町田第五小
4年生	男子	1	吉井 健人	三輪小
		2	安倍 玲志	小山ヶ丘小
		3	松本 竜征	町田第五小
	女子	1	大木 心夏	小山田小
		2	五十嵐 舞	南第三小
		3	薄田 ゆき	金井小

カワセミ通信132



町田市長 石坂丈一

12月に入って寒い日が続いています。気象庁の予報では、今年の12月は例年よりも寒いそうです。「冬来たりなば春遠からじ」とはいうものの、やはり寒いものは寒い。風邪がはやっています。どうぞ、ご自愛下さい。

薬師池公園四季彩の杜では、今年、紅葉まつりが12月初めまで開催されていました。コナラやクヌギの赤茶色、イチヨウの黄色やカエデの赤い色が、青空に映えてこの季節しか味わえない風景でした。いつもと同じように、冬鳥としてカモの一種、キンクロハジロの群れが池で遊んでいました。

小野路の谷戸田の奥では、やや大型の猛禽類、ノスリが高木の枝に止まって、時折、田んぼに飛び降りて狩りをしているのに出会いました。小野路町から函師町にかけての緑地は、優れた里山の景観を備えていて、東京都の歴史環境保全地域に指定されています。

さて、こちら今月の初めに開催されました、鶴川ショートムービーコンテスト授賞式です。映画祭の正式名称は「鶴川グローイングアップ映画祭 鶴川ショートムービーコンテスト2017」です。和光大学ポプリホール鶴川を会場として、今年で3回目になりました。

活動としては、春から毎月、上映会を開いたり、トークショーなどさまざまなイベントを開催しています。11月下旬の入選作品上映会に続き、当日は授賞作品の上映がありました。グランプリ受賞作品は、「おしゃぶり」で、学校でのいじめをテーマに、いじめの負の連鎖を止める勇気をもってほしいという若い監督の思いが込められた作品です。アフリカ・タンザニアでのエイズ孤児を扱ったものもありました。

市長賞もあり、この賞には、黒木さんの「町田の里山・五反田谷戸のさくら」が受賞しました。静かな画面と落ち着いたカメラワークで、何と云っても桜の美しさを描写することに徹した映像でした。ちなみに、桜のある五反田谷戸はノスリのいた、函師小野路歴史環境保全地域の中にあります。

地域の映像文化の発展を目指す、小さな映画祭の大きな飛躍・成長(グローイングアップ)に期待し、実行委員会の皆さんの頑張りに敬意を表します。



鶴川ショートムービーコンテストのロゴ

忠生公園

ロウバイが見ごろです

問同公園自然観察センター(忠生がにやら自然館)

☎792・1326

ロウ細工の質感を思わせる花からはほのかな甘い香りが漂い、園内を包み込んでいます。



マンゲツロウバイ

あなたの夢をみんなで実現!

まちだ〇ごと大作戦18-20 提案を募集します

問まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局(広報課3カ年シティプロモーション担当) ☎724・4084

市内の地域団体や経済団体、大学、企業などで構成される「まちだ〇ごと大作戦実行委員会」では、2018年の市制60周年から東京2020オリンピック・パラリンピックまでの3年にわたって、市内各地で市民活動や地域活動を盛り上げていくため、皆さんがやってみたいと考え、自ら取り組む夢(=提案)を2018年1月から募集します。

※詳細は、町田市ホームページまたは、市庁舎、各市民センターなどで配布する応募リーフレットをご確認ください。

【募集の概要】

〇どんな内容で、誰が提案できるの?

自ら主体的に実施するもので、つながりの輪が広げられる、次世代に何かを残せる、他の人にも価値があるような取り組みで、新規または既存の取り組みのレベルアップを図ったものとします。

提案は、町内会・自治会や市民活動団体、ボランティアグループ、NPO法人、企

業、学生グループ、個人など、どなたでもできます。

〇どんなサポートがあるの?

皆さんから相談を受けた時点から、情報発信や仲間づくりなど提案の実現に向けたサポートをします。また、条件を満たした事業は、活動場所の確保や資金助成などの支援が受けられます。



スポーツイベントをしたい



音楽を演奏したい



花でおもてなししたい

例えば、「人通りのある空間でストリートダンスや音楽の発表がしたい」「緑や花で地域を彩り、来訪者のおもてなしをしたい」「気軽に参加できるスポーツイベントをやりたい」「公園を使ってネイチャーゲームをやりたい」「地域の歴史を学ぶ仲間をつくり、おもてなしをしたい」「誰かの取り組みを応援したい」など、皆さんの「〇〇をやりたい夢」の実現を目指しませんか。

コンセプト

人と人、人と地域団体との新しいつながりから市民や地域団体の考える夢をみんなでカタチにし、次の世代へのレガシーを創りあげる交流感動都市まちだへ

夢を実現するまでの流れは?

提案の応募は、エントリーシートで随時受け付けます。お気軽にご相談下さい。

①事前相談

〇〇をやりたい

②エントリーシート提出

実施に向けたアドバイスや企画書の作成をサポート

③打ち合わせ

④企画書提出

⑤判定・評価

⑥実施

夢の実現!

3か月ごとに実行委員会で実施(初回の判定・評価は2018年4月実施予定)